

みずほCustomer Desk Report 2019/07/16号(As of 2019/07/12)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.57
TKY 9:00AM	108.61	1.1249	122.18	1.2522	0.6972
SYD-NY High	108.61	1.1275	122.23	1.2580	0.7025
SYD-NY Low	107.81	1.1239	121.53	1.2521	0.6971
NY 5:00 PM	107.90	1.1272	121.58	1.2580	0.7020
NY DOW	27,332.03	243.95	日本2年債	-0.1800	1.00bp
NASDAQ	8,244.14	48.10	日本10年債	-0.1200	2.00bp
S&P	3,013.77	13.86	米国2年債	1.8431	▲2.36bp
日経平均	21,685.90	42.37	米国5年債	1.8701	▲2.80bp
TOPIX	1,576.31	▲2.32	米国10年債	2.1228	▲1.94bp
シカゴ日経先物	21,585	▲25	独10年債	-0.2515	1.50bp
ロンドンFT	7,505.97	▲3.85	英10年債	0.8345	▲0.05bp
DAX	12,323.32	▲8.80	豪10年債	1.4385	9.95bp
ハンセン指数	28,471.62	39.82	USDJPY 1M Vol	5.67	0.19%
上海総合	2,930,546	12.79	USDJPY 3M Vol	5.85	0.16%
NY金	1,412.20	5.50	USDJPY 6M Vol	6.08	0.16%
WTI	60.21	0.01	USDJPY 1M 25RR	-1.01	Yen Call Over
CRB指数	184.36	0.68	EURJPY 3M Vol	5.98	0.09%
ドルインデックス	96.81	▲0.24	EURJPY 6M Vol	6.45	0.09%

東京	前日の予想比良好な6月の米CPIを背景に、海外市場のドル買いの流れを受けて東京時間のドル円は108.61レベルでスタート。しかし、米利下げ観測が強く、また3連休前のポジション手じまい売りも交えて上値が抑えられ108.29まで下落。その後は方向感に欠ける値動きとなり、108.34レベルで海外市場へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.34レベルでオープン。中6月貿易収支が509.8億ドルの黒字と予想(446.5億ドル)を上回る黒字だったことから、リスク回避ムードが和らぎ、米10年債利回りは2.145%付近に上昇。米ダウ先物も堅調地合いを維持する中、108.47まで円売りが進展。引けにかけては、小緩み108.29レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2542レベルでオープン。昨日、カーニー英中銀総裁が、カウンターカル・バッファの引き下げを示唆したこと続き、この日も英中銀のプリハ委員が、英国がEUからの離脱期限を繰り返し延期したり、世界経済が減速したりする場合には、0.25%を下回る過去最低水準への利下げを迫られることもあり得ると述べ、1.2522まで下落。1.2534レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	昨日の米CPI結果を受けたドル買戻しに海外市場で108.61まで戻すものの、原油価格上昇を受けたコモディティ通貨買い、ドル売りが優勢となり、ドル円はじり安で推移し、108.29レベルでNYオープン。朝方は米PPIが昨日のCPI同様にやや予想を上回ったことから108.35まで戻すが、エバンスシカゴ連銀総裁(投票権有/中立派)の「リスクマネジメントの観点からするとより緩やかなほうが道理にかなう」との発言や、その後ニューヨーク米財務長官の「9月初めに米国は債務上限に達する可能性」、「時期に重要な意味はないが、年内合計で50bpの利下げが適切」との発言が伝わったことから、再びドル売りが強まり、107.92まで下落する。午後、米金利が低下する動きにドル売りが継続し、一時107.81まで下落し、107.90レベルでクロスした。一方、海外市場でドル売りが強まったことからユーロドルは1.1275まで戻すが、一段と買い進められる動きはなく、その後は反落し、1.1247レベルでNYオープン。朝方は米PPI結果を受けたドル買戻しにユーロドルは1.1239まで下落する。しかしその後は米金利低下を受けたドル売りに徐々に値を戻し、午後に入り1.1274まで戻す。終盤に掛けては週末を控えたポジション調整の動きが続き、1.1272レベルでクロスした。(NY井上)

【ドル円相場】



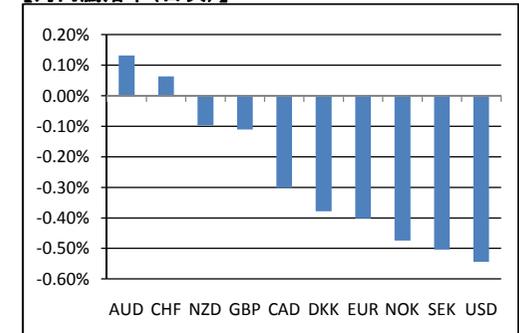
【ユーロ円相場】



【ポンド相場】



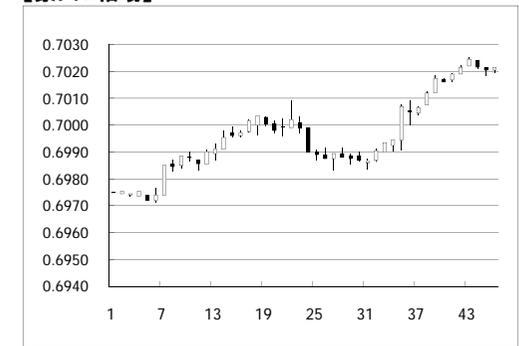
【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、実質性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

